



**•Tackle Guide**  
仕掛けはテンピン仕掛けと胴つき仕掛けの2種。胴つき仕掛けは扱いやすく初心者におすす。進丸ではいずれの仕掛けも販売している。

**当日のシロギスタックル**  
竿=橋本キス 82MH-168AGS  
リール=エプテムX 1500C  
先糸=3号 1.5m  
直結  
片テンピン=腕長10cm  
オモリ=15号  
ハリ=競技用キスヒネリア号  
ソフト夜光玉  
ハリ=競技用キス9号

上げる。この勢いでバンバン釣れるかと思っただが、なかなかベイスが上がらない。生き物は総じて捕食の仕方その姿を変えるもので、魚に閉しても同様だ。キスはおちよほ口に長い顔が特徴。これは砂地に顔を突っ込んで口から海水を噴き出し、現れた虫類などを吸い込んで食べるのに適した体型に進化したのだろう。したがってキスの生息域は海底付近の狭い範囲となる。しかし、北風の影響で波立ち船がバタバタしているので仕掛けが底付近で安定せず、食い渋っているのかもしれない。またキスは海況が悪いと砂の中に潜ってしまうこともあるので、それも影響しているのだから。釣友の橋本さんも、「アタリがきたら即合わせしないで、一呼吸おいて合わせたら」とアドバイスすると、ようやく22センチのキスを釣り上げた。



▲シロギスは子供も手軽に引きを楽しめる

旬の沖釣りをエンジョイ!

今がチャンス!  
これから楽しみ!

# 釣りどきレポート

Best Season Report

今回は巻頭特集にプラスしてGWにおすすめの釣り物をピックアップ。手軽な小物から本格的な深海釣りまで沖釣りをエンジョイしましょう!



▼サイズは大中小交じった  
釣りに仲間を誘ってワイワイ楽しんだり、子供を連れて家族サービスをするには絶好の季節。そこでおすすめたいたターゲットの一つが東京湾のシロギス。湾内は海が穏やかな日が多いので、子供や初心者と楽しむのにうってつけだ。4月2日、周年シロギスを看板に掲げる金沢漁港の進丸に出かけた。同船の乗合システムは午前・午後の半日船となっており、実釣時間は正味3時間ほど。キスの天ぶらがふと食べたくなったとき、私はここの午後船にお邪魔している。また同船はレンタル品も充実しており、タックル、レインウェア、長靴なども用意されている。それを利用すれば、初心者でも手軽にビクニック気分が乗船できる。

もう間もなく大型連休。沖釣りに仲間を誘ってワイワイ楽しんだり、子供を連れて家族サービスをするには絶好の季節。そこでおすすめたいたターゲットの一つが東京湾のシロギス。湾内は海が穏やかな日が多いので、子供や初心者と楽しむのにうってつけだ。4月2日、周年シロギスを看板に掲げる金沢漁港の進丸に出かけた。同船の乗合システムは午前・午後の半日船となっており、実釣時間は正味3時間ほど。キスの天ぶらがふと食べたくなったとき、私はここの午後船にお邪魔している。また同船はレンタル品も充実しており、タックル、レインウェア、長靴なども用意されている。それを利用すれば、初心者でも手軽にビクニック気分が乗船できる。

**スローな誘いが効く!?**  
右トモに目を移せばベテランの橋本さんが、「今日は本当に渋いですね」と言いつつ23センチのグッドサイズを抜き上げた。釣り座が空いていたのでスタッフの宮脇麻衣さんも竿を出している。釣り方は胴つき1本バリ仕掛けを使った船下狙い。彼女は誘いを入れた後オモリを底に着けゼロテンションで待つ。このゼロテンションがエサの吸い込みをよくしてくれるのだが、波風があり船の上下動をかわしながらゼロテンションをキープするのも一苦労。しばらくして、「小ぶりだけど、ようやく釣れましたよ」と麻衣さんも笑顔で写真に収まってくれた。「なにやら別の魚みたいですよ」と右トモの橋本さんが巻き上げを開始。上がってきたのは30センチ級のムシガレイ。残り時間も1時間を切ったところで私も釣りに参加。仕掛けをキャストして様ざまなアクションを試してみたが、やはり食いがいいのかわからない。誘いにはまだ無反応。コッココ小づいて誘ったあと、ゆっくりサビくとビビッとアタリがきた。しかしなかなかハリ掛かりせず、一度掛け損ねるとアタリが途切れる嫌なパターンだ。それでも3回に1回くらいはハリ掛かりして、ビビッと心地よいキス特有の引きが手元に伝わってくる。そして私が6尾目を釣り上げたところで沖揚りの時間を迎えた。

**よもやの食い渋り**  
暖かくなるにつれてキスの釣果も日に日に上向ってきた。しかし、当日はサクラも満開というのに北風が強く、まるで冬に逆戻りしたかのような寒さ。それでも春休みとあって親子2組を含む8名が乗り込み、近藤博信船長の舵で7時半に港を離れた。航程25分ほどでポイントの中ノ瀬に到着し、水深5メートル前後でスタート。早々に左トモ2番の椎野さん

このゼロテンションがエサの吸い込みをよくしてくれるのだが、波風があり船の上下動をかわしながらゼロテンションをキープするのも一苦労。しばらくして、「小ぶりだけど、ようやく釣れましたよ」と麻衣さんも笑顔で写真に収まってくれた。「なにやら別の魚みたいですよ」と右トモの橋本さんが巻き上げを開始。上がってきたのは30センチ級のムシガレイ。残り時間も1時間を切ったところで私も釣りに参加。仕掛けをキャストして様ざまなアクションを試してみたが、やはり食いがいいのかわからない。誘いにはまだ無反応。コッココ小づいて誘ったあと、ゆっくりサビくとビビッとアタリがきた。しかしなかなかハリ掛かりせず、一度掛け損ねるとアタリが途切れる嫌なパターンだ。それでも3回に1回くらいはハリ掛かりして、ビビッと心地よいキス特有の引きが手元に伝わってくる。そして私が6尾目を釣り上げたところで沖揚りの時間を迎えた。

が親切にいいねいレクチャーしてくれるので、初心者にとってはありがたいサービスだ。もちろん、キスをたくさん釣りたい人は割安な料金で午前・午後と通して乗ることも可能で、午前はキス、午後はライトアジ船に乗り継ぐ(逆もOK)というパターンでも楽しめる。

## 親子や仲間とエンジョイ! 手軽な東京湾のシロギスで

●東京湾奥金沢漁港↓中ノ瀬 本誌APC(東京)鈴木良和 Yoshikazu Suzuki

**●船宿information**  
東京湾奥金沢漁港  
**進丸**  
☎080-8042-3303  
(詳細は巻末の情報欄参照)  
▶料金=シロギス乗合午前・午後船6800円(エサ、水付き)、通して9500円。女性・子供割引あり  
▶備考=午前船7時、午後船12時半出船。  
ライトアジへも

釣果は16〜23センチが一人3〜6尾と低調に終わったが、午後船は波も穏やかになりトップで37尾と復調したらしい。船長によると、当日の午前船は条件が悪すぎたとのこと。大型連休のころには釣りの水深も少し浅くなって数ものびるそうだから、皆さんも声をかけ合って出かけてみてはいかがだろうか。



▶シロギス釣りはベテランが虜になる奥深い面もある

んがアタリをとらえ、20センチ級のシロギスを抜き上げニッコリ。  
続けて右ミヨシ2番の大住さんも18センチほどのキスを

**知得! Tips and Tricks**  
**お得な「釣りパック」**  
GWの釣りアフターにおすすめるのが、シーサイド・スバ八景島の「釣りパック」。お風呂で汗を流している間に釣った魚を調理してもらえサービで、一人2200円と価格もお手ごろだ。問い合わせ=シーサイド・スバ八景島 ☎045-791-3575  
▶休日は込み合うので予約はお早めに!

●すずき よしかず/ロシアに対しては北風にも太陽にもなれませんが、せめてウクライナに献金をして「そっ」と見守る月になろうと思います。